

229. 岐阜県

区分	指定年月日	面積	公園区域関係市町村
----	-------	----	-----------

国 立

中部山岳国立公園 昭和9.12.4指定 24,470ha 吉城郡神岡町・上宝村・大野郡丹生川村・
(岐阜県分面積) 朝日村・高根村

白山国立公園 昭和37.11.12指定 13,785ha 郡上郡白鳥町・高鷲村・大野郡白川村
(岐阜県分面積)

国 定

飛騨・木曽川国定公園 昭和39.3.3指定 14,507ha 各務原市・加茂郡坂祝村・美濃加茂市・加
(岐阜県分面積) 茂郡川辺町

県 立 自

胞山県立自然公園 昭和29.9.14指定 4,110ha 中津川市・恵那市

の観光

公園の概況

交通

公園

北アルプスの白馬岳から南の乗鞍岳まで山麓を含めて岐阜、長野、富山、新潟の4県にわたる雄大な自然公園で、岐阜県側から眺望する北アルプス連峰はすばらしい。最南端の乗鞍岳（標高3,026m）には夏の間、8合目の鶴ヶ池まで登山バスが通い、快適な登山を楽しませてくれる。北アルプス山麓の高原川にそって、棚尾、蒲田、槍見、宝、穂高、新穂高の温泉群があり、乗鞍山麓の平湯温泉とともに豊富な湧出量を誇る。

白山は、日本3名山のひとつとして知られている雲峰で、岐阜、富山、石川、福井の4県にまたがる。岐阜県側からは白川村平瀬を起点に、白水の滝、大白川ダムを経て登るコースをはじめ、多くの登山ルートがひらけている。公園の区域内には秘境白川郷・蛭ヶ野高原があり、白川郷の大家族制度の名残りをとどめる合掌づくりの家屋と、東洋一を誇る御母衣のロックヒル・ダム、およびそのダム湖は、古いものと新しいものを対照的に見せていて興味が深い。

公園

御岳を源とする飛騨川と木曽川は、美濃加茂市で合流するが、飛騨川は下呂から、木曽川は瑞浪市の深沢峡から各務原市鶴沼までの間を、それぞれ公園地域としている。飛騨川に沿う区域には、中山七里（下呂一金山）、藤倉峡（金山一七宗ダム）、飛水峡（上麻生一白川口）飛水郷（川辺）があり、木曽川に沿う区域には、深沢峡（瑞浪市）、丸山蘇水湖・蘇水峡（八百津町）、日本ライン（太田一鶴沼）がある。

また、下呂温泉、白川温泉、鬼岩温泉をも包含して、代表的な河川公園を形づくっている。

然公園

東濃路の最高峰恵那山（標高2,190m）を中心とし、富士見台、根の上高原、保古の湖などの名勝地を含む山と湖の自然公園である。恵那山は、日本武尊の神話にみられる歴史的な山で、山頂から濃尾平野や伊勢湾を眺望できる。根の上高原には、周囲4キロメートルにも及ぶ保古の湖があり、冬季はスケート場となる。高原一帯は、県下最大の規模をもつキャンプ場となっている。

高山本線高山駅下車、バス
神岡線神岡駅下車、バス

越美南線美濃白鳥駅から国鉄バス
金白線に乗り、平瀬で下車

高山本線美濃太田・中川辺・白川口・飛驒
金山・下呂駅、中央線瑞浪駅下車
名鉄各務原線鶴沼、八百津線八百津駅下車

中央線中津川駅、恵那駅下車、バス
恵那線中津川一神坂、川上線中津川一川上

229. 岐阜県

区 分	指 定 年 月 日	面 積	公 園 区 域 関 係 市 町 村
恵那峡県立自然公園	昭和29. 9.14指定	1,492ha	中津川市・恵那市・恵那郡福岡町・蛭川村
裏木曾県立自然公園	昭和38. 1.22指定	11,654ha	恵那郡川上村・付知町・加子母村・福岡町
千本松原県立自然公園	昭和29. 9.14指定	4,000ha	海津郡海津町
揖斐県立自然公園	昭和31. 4.20指定	3,960ha	揖斐郡揖斐川町・久瀬村・谷汲村
宇津江48滝県立自然公園	昭和29. 9.14指定	800ha	吉城郡国府町
奥飛驒数河・流葉 県立自然公園	昭和29. 9.14指定	276ha	吉城郡古川町・神岡町
養老県営自然公園	昭和29. 9.14指定	78,801ha	養老郡養老町

の観光(つづき)

公園の概況

交通

木曽川の急流を大井ダムでせきとめてできた人造湖を恵那峡と呼ぶ湛水12キロメートルの間には、両岸に奇岩、怪石が展開し、四季おりおりの変化が美しい。當時、遊覧船が就航している。恵那峡はまた県下で唯一の漕艇場でもある。

御岳の西側、裏木曽一帯は、木曽ヒノキの自然林と峡谷の美しい秘境をなしている。川上川の流れに沿う夕森公園、付知町の付知渓谷、加子母村の裏木曽乙女渓谷の探勝は推奨できる。これらの渓谷に鱒釣りに興ずるのも楽しい。

木曽川、揖斐川、長良川の三大川が合流するところに、薩摩義士平田覲負公ら80名の血涙によって築かれた油島締切り堤がある。宝暦治水の偉業をいまに伝える松並木がうっそうと茂り、一帯の水郷の景観は深い趣を漂わせて美しい。堤のたもとには、平田覲負公をまつる治水神社がある。

揖斐川すじの景勝地「揖斐峡」を中心に、谷汲山華厳寺、両界山横蔵寺を含めた一帯で、揖斐峡は久瀬、西平両ダムに挟まれた人造湖のボート遊覧が楽しめる。

滝上山から流れ出る宇津江川には、48段のみごとな滝がかかっておりなかでも幽渕、障泥、梵音、銚子、碧水、平滝、大滝などは、とくに壮观である。秋の紅葉の頃はさらに美しい。

古川町の数河高原につづく神岡町の流葉一帯は、白樺の樹間を縫って流れる戸市川の清涼に臨み、北アルプス連峰を眺望できる高原地帯で、地形の緩急に富んだ趣が深い。夏季のキャンプ、冬期のスキーに絶好地である。

然公園

なだらかな養老山系に包まれた渓谷公園で、日本3名瀑のひとつ養老の滝をはじめ、孝子源ノ頭内の伝説をうんだ菊水の泉、養老寺などの名勝旧蹟があり、四季をとおして行楽客が絶えない。山頂展望台から眺める濃尾平野の景観は、氣宇の雄大なものがある。

中央線坂下駅下車、バス・夕森公園行き、下呂行き、付知または小郷下車

近鉄養老線石津駅下車、バス大江線千本松原下車

高山本線、飛騨国府駅下車、バス

高山本線吉川駅または高山駅下車
神岡線神岡駅下車、バス

近鉄養老線養老駅下車、公園行きバスあり